

「日本再建」宣言

エネルギー問題は、国家の戦略です。アメリカのオバマ大統領は、福島第一原発の事故が起きてすぐ、3月31日にはジョージタウン大学で講演『エネルギー安全保障』で「アメリカの全原発の安全を確認させると共に、今後のエネルギー戦略のためにはアメリカに原発は必要」とはっきりと国民に説明しました。これが、国のトップが行うべき判断と責任です。

放射能の健康への影響は？

私は先日、皆様からお預かりした義援金を福島県南相馬市にお届けして参りました。ご協力ありがとうございます。

現在、チェルノブイリ事故と同一視して私たちの恐怖心を煽るような情報が蔓延していますが、事故の内容が全く異なります。チェルノブイリは原子炉が爆発して、原子炉内にある放射性物質（福島第一原発の約10倍）を一気に撒き散らしました。

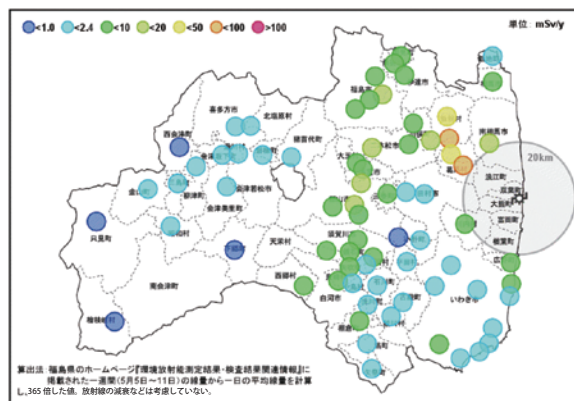
一方、福島第一原発は、炉心溶解は起きましたが原子炉内に留まっております。低レベルの放射能が継続的に漏れている状態です。専門家に聞きました。年間100ミリシーベルト（国際基準）以下では、人体には全く問題ありません。3倍の放射線量でも健康には全く影響がなかったという報告があるくらいです。

図のように放射能の累積計算をすると、福島県内はすべてクリアしています。東京江戸川区はさらに問題ありません。

余談ですが「ホルミシス効果(活性化現象)」とって、低濃度の放射線量ならば、むしろ体にいいという報告もあります。

政府として戦略もなく思いつきで国民を翻弄する罪は極めて重く、菅首相が退陣することが日本の国益に叶うものと信じます。

幸福実現党は、日本の繁栄のために何が必要なのかを、正々堂々と論じ、行動して参ります。



▲今後一年間に受ける放射線量

■小島 一郎 オフィシャルサイト(毎日更新)
<http://kojima-ichiro.net>
■ツイッターアカウント
@kojimaichiro
■フェイスブック
<http://www.facebook.com/kojima.ichiro>
TEL 03-3535-3777
〒104-0061 東京都中央区銀座2-2-19

お気軽に
アクセスを!

Check

Ustream番組「幸福実現TV」
ナビゲーターとして毎週出演中!

5/26(木) 21:00~配信
「復興増税で復興はできない」



→ <http://kojima-ichiro.net>

アンケートに
協力下さい

- 男性 女性
- 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上
- 思いつきで浜岡原発の運転停止をしてはいけない (Yes No)
- 電力不足で停電してもかまわない (Yes No)
- 原発は必要ですか? (Yes No 安全ならYes)
- 菅首相は退陣すべき (Yes No)

ありがとうございました